

TECH PLANTER 第3回アグリテックグランプリに参加して。

平成28年9月24日に、株式会社吉野家ホールディングスで開催された第3回アグリテックグランプリが、テックプランター 2016 に応募いただいた220チームの中から、アグリテックグランプリ最終審査に12チームが参加しました。お陰様で、研究室の修士1年生3名と一緒に参加したチーム「アンフローズン」が、最優秀賞を獲得しました。テーマは「過冷却下における革新的未凍結保存技術の開発」でした。

我々『アンフローズン』は、過冷却促進物質を用いた農業・水産業・畜産における技術革新を基本にしたビジネスプランを提案しました。過冷却促進物質の一つであるコーヒー粕エキスは、農産物への0℃以下での未凍結保存効果、水産および畜産における受精卵や卵子の未凍結保存への可能性を秘めています。プレゼンした修士1年生の荒西佳織、田川絵理、高島望花の3名は、事前にリバネスのメンターの石澤さん、重永さんとスカイプ

を用いて、プレゼンの練習などを行いました。7分という短い時間でしたが、分かりやすく説明すること、起業に熱意を見せることに気を付けて発表しました。実際には、3名のうち荒西佳織さんが発表をしたのですが、練習時より一番上手に発表ができたと思います。審査員12名は、TECH PLANTER のパートナー企業の決定権をもった方々で、質問時間には、5~6名ほど手を挙げて質問をしてい



ただき、活発な議論ができたと思っております。

審査発表は各企業賞を順次発表していき、日本ユニシス賞もいただきました。最後の最優秀賞で、「アンフローズン」と呼ばれた時に、プレゼンした荒西さんが、嬉しくて泣いてしまいました。チャレンジしてよかったです。(下の写真；審査員の方々、メンターの方との写真)

